

KSL12



KSL12

KSL12は中規模から大規模のSR用途に特別に設計されたラインアレイモジュールです。最大24ユニットまでフライング可能で、80°の安定した水平指向特性を作り出します。

KSL12は、前面に2つのネオジウム10インチLFドライバー、サイド面に2つのネオジウム8インチLFドライバーが搭載しています。同軸の中高域セクションは、8インチドライバーを持つ1つのMFホーンと、ウェーブガイド上にマウントされた3インチボイスコイルを持つ2つの1.4インチスロット径HFコンプレッションドライバーで構成されています。

また、キャビネットのスプレイ角度は0°から10°まで1°刻みの設定が可能です。KSL12は、対応するd&bアンプの2チャンネルでアクティブ駆動され、一つのチャンネルが10インチLFドライバーを駆動し、もう一つのチャンネルが他の全てのドライバーをパッシブクロスオーバーで駆動します。この内部設計により、全帯域で平坦かつ非常に正確な水平方向の指向性を持ち、近隣の帯域が見事にオーバーラップした滑らかなクロスオーバー設計が達成されています。キャビネット正面と側面のLFドライバーの適切な配置により、正確な指向性制御が54Hzから18kHz以上まで維持されています。

筐体は、船舶グレードの合板から出来ており、全天候型のPCP(Polyurea Cabinet Protection)仕上げを施しています。フロントとサイドのパネルには、音響的に透過性がある撥水性の布が裏から貼られた厳重な金属製グリルが組み込まれています。それぞれのサイドパネルには窪みを持つハンドルがあり、リア側にも別のハンドルがあります。

d&b アンプ

d&b audiotechnikのスピーカーレンジは、d&b製のアンプでのみ動作させるように独自の設計をしています。これらのアンプは電源の供給と共に、d&bのシステムアプローチと関連し、ハイパフォーマンス、信頼性、長寿命を達成するための包括的な制御・保護機能も提供しています。

KSL12の動作には、d&bのD80アンプの使用が要求されます。この大型ラインアレイスピーカーは2ウェイアクティブモードでドライブされ、スピーカー1台当たり2つのアンプチャンネルが必要となります。また、使われるKSL12の数量が少なく、Array Processingを必要としない場合は、二つのキャビネットをArc / Lineモードでリンクさせてドライブさせる選択もできます。この方法により、1台のD80でKSL12、4台で構成される一つのアレイを駆動させることが可能です。

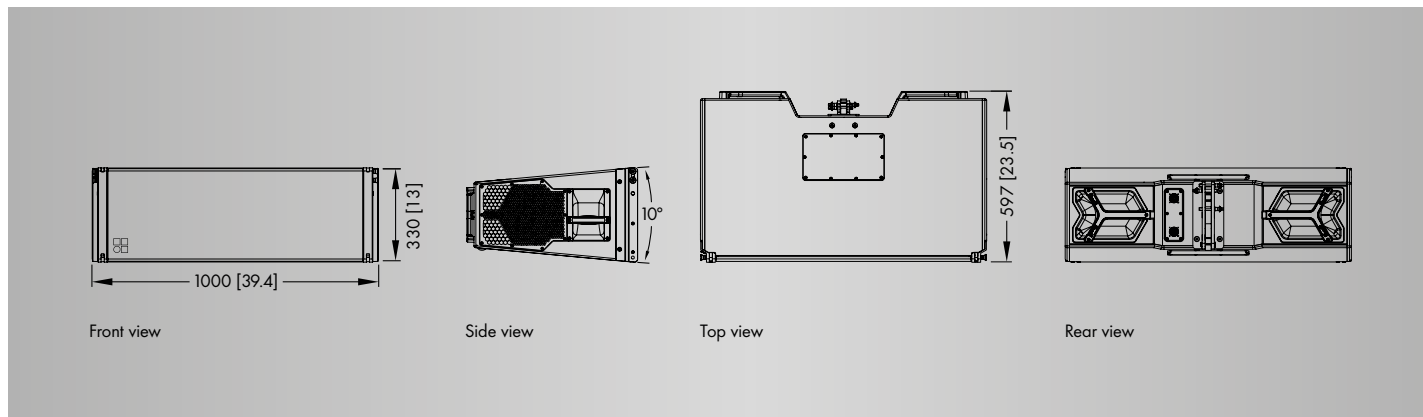
システムデータ

周波数特性(-5 dB 標準)	54 Hz - 18 kHz
周波数特性(-5 dB カットモード)	75 Hz - 18 kHz
最大音圧レベル(1 m, 無響音場)	
D80使用時	144 dB
	(SPLmax: ブロードバンドシグナル IEC 60268)

スピーカーデータ

公称インピーダンス: フロントLF	8 オーム
公称インピーダンス: サイド LF/MF/HF	8 オーム
定格出力: フロントLF(RMS/ピーク 10 ms)	450/1800 W
定格出力: サイド LF/MF/HF(RMS/ピーク 10 ms)	250/1000 W
公称指向角度(水平)	120°
スプレイ角度設定	0 - 10° (1° 刻み)
コンポーネント	2 x 10" フロントLFドライバー
	2 x 8" サイドLFドライバー
	1 x 8" MFドライバー
	3"コイル、2 x 1.4" スロット径のコンプレッションドライバー
	パッシブクロスオーバーネットワーク
コネクター	2 x NLT4 F/M
重量	58 kg (128 lb)

KSL12



KSL12 キャビネット寸法 mm [インチ]

機能と特長

- 低域レンジのカーディオイド技術により実現した、全動作帯域に渡るコンスタントな指向特性。
- 広帯域に渡る卓越したヘッドルーム。
- パテントを取得したSL-Series独自のフライングハードウェアと手順により、コンプレッションモード、テンションモードの両方においてツーリングカートから直接、迅速にKSL8、KSL12の設営が可能。
- アンプ2チャンネルのみでの駆動が可能:1チャンネルが筐体前面の10インチLFDрайверを駆動し、もう一つのチャンネルが筐体側面の8インチLFDрайвер、8インチのMFDрайвер、及び2つのHFDрайверをパッシブクロスオーバーで駆動します。
- ArrayProcessingにより観客席エリア全体において、音圧と音色バランスを最適化します。
- ArrayProcessingを必要としない短いアレイにおいては、2台のKSLをArc / Lineモードでリンクさせドライブすることができます。
- 効率的なケーブルシステムとアンブラックアッセンブリー。
- 効率的な輸送設計。

適応分野

- 中規模から大規模のSRアプリケーション
- スタジアム、アリーナ
- コンサートホール
- 礼拝所、教会
- シアター
- クラブ、ライブミュージックホール

